

いなほ Vol.78

発行元 社会医療法人凌雲会・社会福祉法人凌雲福祉会/板野郡藍住町笠木字西野50-1/☎（088）692-5757

ケアハウスサンガーデン凌雲・藍寿苑新施設長 就任のご挨拶

社会福祉法人 凌雲福祉会
ケアハウスサンガーデン凌雲

施設長 **平石 英明**



この度、令和八年二月をもちまして、ケアハウスサンガーデン凌雲の施設長を拝命いたしました。前任の山口施設長が築き上げてこられた良き風土を継承し、入居者の皆様が安心して心豊かに過ごせる場を築くとともに、サービスのさらなる質向上に努めてまいります。

また、共に働くスタッフの皆さんにとっても、日々の業務にやりがいを感じ、自分らしく輝ける職場環境づくりを推進してまいります。

私はこれまで主に障がい福祉部門に携わっており、高齢者福祉の分野では至らぬ点多々あるかと存じます。皆様のお力添えをいただきながら、この大役を全うしてまいりたいと考えております。なお、引き続き障がい部門も担当させていただきますので、併せてよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 凌雲福祉会
特別養護老人ホーム 藍寿苑

施設長 **福田 将太**



この度、令和七年七月より施設長を拝命いたしました、福田将太です。

私は二十歳で介護の門を叩き、未経験からこの世界に入りました。以来二十二年間、現場の最前線でご利用者の皆さんやご家族さんの笑顔、そして時には厳しい現実にも向き合いながら、一歩ずつ歩んで参りました。

現在は施設運営に加え、法人全体の採用や教育、災害対策なども担当しております。

私の使命は、ご利用者の皆さんが「ここで過ごせて良かった」と心から思える場所を守り抜くこと、そして共に働く職員が、専門職としての誇りを持って成長できる環境を整えることだと確信しています。

「安心・安全」という当たり前の日常を大切にしながら、地域の皆様に一層信頼される施設づくりを全力を尽くす所存です。至らぬ点もごいます。二十二年の現場経験を糧に、皆さんと共に歩んで参ります。今後ともご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

リハ通信
シリーズ
Vol.45

社会医療法人 凌雲会 介護老人保健施設 昂
訪問リハビリテーション部

作業療法士／山川 恭敬

座ってできる 内転筋トレーニング

今回は一人で安全に自主訓練を行いたい方を対象に、下肢の内転筋を意識した訓練をご紹介します。

内転筋は骨盤と大腿骨の内側を繋ぐ筋肉群の総称です。作用としては、足を閉じる動きや、前後左右の骨盤の傾き調整、座位、立位姿勢、歩行安定にも関与しています。またO脚予防にも効果があると言われてい

ます。内転筋は普段の生活では意識し辛い筋肉ですが、座位で内ももの間にボールや座布団などを、ギューと内に絞るように挟むと、内転筋の働きを感じます。また内ももで挟んでいる時に、体を前後左右に軽く押し

てもらうと、押し返そうとしなくても、姿勢が安定します。良い姿勢やバランス向上に繋がりますので是非行ってみてください。

① なるべく背中が背もたれから離し、膝は直角、足裏は床につけて下さい。(イラスト1)

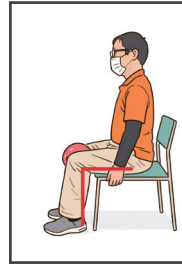


イラスト1

② ゴムボールや厚手のバスタオルを折り畳んだものを、数秒挟み、緩めてを体調に合わせて行って下さい。(イラスト2)

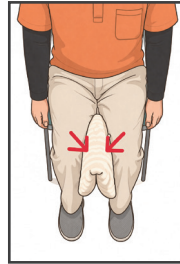


イラスト2

握りこぶしを挟んでも可能です。(イラスト3)



イラスト3

息を止めずに行いましょう。痛みがあれば止めておきましょう。

※一人で安全にできる訓練として、寝た姿勢で出来る体操など、昂通所リハビリテーションのインスタグラムで訓練の様子が見れますので良かったらご覧下さい。



介護保険
シリーズ
Vol.45

社会医療法人 凌雲会
介護老人保健施設 昂 居宅介護支援事業所
介護支援専門員 社会福祉士／辻真理子

介護費と医療費控除

毎年年度末、確定申告の手続きに苦勞されている方も多いのではないのでしょうか。介護保険サービスの中には、医療費控除対象となるものもあります。今回は医療費控除対象となる介護サービスについてご紹介します。

医療費控除の対象となるサービス

- ① 単独で医療費控除対象サービス
- ② 前者のサービスと併せて利用する場合のみ医療費控除対象サービスがあります。

平たく言うと、①は医療系サービス②は福祉系サービスです。

医療費控除対象となる期間は、前年の一月一日～十二月三十一日まで。

この期間の医療費について、毎年二月十六日～三月十五日の間に確定申告を行う必要があります。忙しい中、申告時期に手続きが間に合わなかったという方でも、過去五年間はさか

のぼって申告できるので、控除対象となりそうな領収書等は大切に保管しておきましょう。

今回は簡単な概要です。利用しているサービスが対象になるかどうかは担当ケアマネージャーやサービス事業所にご確認ください。

詳細な相談等は、国税庁の電話相談センターや、サイトには便利な医療費集計フォームや税務相談のチャットボットもあるので、活用してみるのはいかがでしょうか。

<p>①医療費控除の対象となるサービス</p>	<p>訪問看護、訪問リハビリ、通所リハビリ(デイケア)、居宅療養管理指導、短期入所療養介護(ショートステイ)、定期巡回・随時対応型訪問看護 (一体型事業所で訪問看護を利用する場合) 看護・小規模多機能型居宅介護 (上記のサービスを含む組合せにより提供される場合)</p>
<p>②①のサービスと併せて利用する場合のみ医療費控除の対象となるサービス</p>	<p>訪問介護(生活援助中心型の部分を除く)、訪問入浴、通所介護(デイサービス)、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護、短期入所生活介護(ショートステイ)夜間対応型訪問看護、小規模多機能型居宅介護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 (①を含まない組合せにより提供される場合) 看護・小規模多機能型居宅介護 (①を含まない組合せにより提供される場合) 地域支援事業の訪問型・通所型サービス (生活援助中心の部分を除く)</p>



社会医療法人 凌雲会 稲次病院 医師
形成外科専門医 / 高瀬 真記

当院でのシミの治療

寒い冬もやっと終わりを告げ、暖かい春がやってきました。紫外線も強くなり、お肌のシミが気になる季節です。鏡を見る度に、「またシミが増えたわー。」とため息をつかれている方も多いのではないのでしょうか？

一言でシミと言っても、老人性色素斑（加齢性のシミ）、炎症後色素沈着、雀斑（そばかす）、肝斑、あざ（扁平母斑、太田母斑、後天性真皮メラノサイトーシスなど）など様々な種類があります。当院形成外科ではその中でも、老人性色素斑、炎症後色素沈着、雀斑、肝斑に対して器械（cellecV）を用いた光治療（IPL）や美白剤（ハイドロキノン）を用いた治療を行っています。IPLは専用の器械を用いて特殊な光をお肌に照射し、シミを徐々に薄くしてい

シミの種類



老人性色素斑



炎症後色素沈着



雀斑



肝斑

く治療方法です。

照射後のダウンタイム（赤味やひりつき、シミ部分が一時的に濃くなるなどの回復期間）が短く、絆創膏は不要で当日からお化粧も出来ます。

照射後は日焼け止めなどで遮光が必要です。月一回程度、複数回の治療が必要に

なります。

ハイドロキノン（HQ）は、シミの元となるメラニン色素を作るチロシナーゼという酵素の働きを抑制し、シミを目立ちにくくしたり、予防したりする効果があります。

当院では医療機関専門商品である、（株）セプテムのHQホワイトクリーム（HQ5%濃度）を販売しています。

使用方法は、洗顔後基礎化粧品でお顔を整えた後、気になるシミの部分にやや広めに外用します。日中は必ず日焼け止めを併用してください。即効性はありませんが、数カ月外用することで徐々に効果が出てきます。またIPLと併用することで、相乗効果が期待できます。

いずれの治療も、保険は効かず自費治療になります。また治療の効果には個人差があり、シミが完全に消失するわけではないこともご了承ください。



cellecV



シミの治療をご希望の方は、お気軽に形成外科へ電話予約の上お越しくださいませ。

TEL:088-692-5757

坂本文子さん 百寿のお祝い

藍寿苑に入所されている坂本文子さん、令和八年二月十三日に百寿（百寿）を迎えられました。

坂本さんは大正十五年に呉服店を営まれていたご両親のもとにお生まれになりました。佐古中学校を卒業後、看護学校へ進学され、病院で勤務されていきました。その後、薬剤師をされていたご主人さんと出会われ、ご結婚を機に池田町へ嫁がれました。結婚後は、女の子お一人、男の子お二人のお子さんに恵まれ、子育てをしながら薬局を営むご主人さんを支え、忙しくも充実した日々を送られてこられたそうです。



令和六年に藍寿苑へ入所されてからは、施設行事にも積極的に参加されており、ちらし寿司やお好み焼き作りでは具材を切るなど、いつも快くお手伝いをしてくださっています。

式典には稲次会長が出席し、徳島県知事および徳島市長からの祝状と記念品、さらにグループからの祝状と記念品が会長より伝達されました。職員と利用者の皆さんからは歌のプレゼントを贈り、玄孫さん達の可愛らしい姿も会に花を添えてくださいました。

参列された皆さんの笑顔があふれる、心温まる素敵な式典となりました。坂本さんのこれからの毎日が、ますます健やかで笑顔あふれるものとなりますよう、職員一同心よりお祈り申し上げます。

木内マサコさん 百寿のお祝い

昂通所リハビリテーションションをご利用されている木内マサコさんが、令和八年三月六日に百歳の誕生日を迎えられました。木内さんは大正十五年三月六日、鳴門市北灘町でお生まれになりました。生家はいりこの製造をしており、その手伝いや家事をして過ごされていきました。結婚後三人の子どもさんに恵まれ、手袋の縫製を手伝ったりされていきました。

凌雲会グループのクリニックへ長い間通われ、デイサービス昂の立ち上げの際の利用者さんの一人として



てご利用いただき、令和三年より通所リハビリテーションへと移られました。三月五日に百歳記念イベントを執り行いさせていただきます、通所や入所のご利用者も見守る中でお祝いをさせていただきます。稲次理事長からの祝状や記念品授与、スライドショー上映、職員による太極拳演舞を行いました。

昂通所での木内さんは、他の利用者さんといつもニコニコと笑顔で良く話されており、余暇時間には自主トレーニングをされたり、脳トレのプリントをされたりと、とても活動的に過ごされています。これからも木内さんの人生が彩り豊かで楽しく過ごせますように、職員一同願っております。





友竹信茂さん 百寿のお祝い

藍寿苑に入所されている友竹信茂さんが、令和七年九月二十七日に記念すべき百歳の節目を迎えられました。

友竹さんは、藍住町にて七人兄弟の長男として生を受けられました。二十四歳で結婚され、三人の子宝に恵まれました。藍住町福寿連合会会長や町議会議員を歴任されたのち、藍住町助役にも就任。公務の傍ら、趣味のカラオケやパークゴルフを嗜まれる一面もお持ちでした。



去る九月二十七日、当法人のケアハウス凌雲にて百寿のお祝いの会を執り行いました。当日は三男様にもご同席いただき、徳島県東部保健福祉局長、藍住町長、同町福祉課の方々をはじめ、当法人会長、入居者の皆さんや職員など、多くの方々にお集まりいただきました。

多くの祝福に包まれた盛大な雰囲気の中、ご本人さんからは「長い人生の中で色々なことがございましたが、これからも一年一年精進して、長生きしてまいります」と、力強くも謙虚なお言葉をいただき、会場全体が温かな感動に包まれたひとときとなりました。

友竹さんが紡いでこられた百年の歩みに敬意を表するとともに、これからも笑顔あふれる健やかな日々を過ごされますよう、誠心誠意サポートしてまいります。

海外通信 奨学生 だより

凌雲グループ 外国人サポート課
薬剤師/秋山郁恵

アリス学園

令和八年三月十日に四名が、アリス学園の介護福祉学科を卒業しました。そして、見事に四名とも介護福祉士の国家試験に合格しました。

四月一日より、
ティヤさん（インドネシア出身）、
ゲチャさん（インドネシア出身）が
介護老人保健施設昇で、
チヨチヨさん（ミャンマー出身）、
ウランさん（インドネシア出身）が、
特別養護老人ホーム藍寿苑で仕事を
開始しますので、どうぞよろしくお
願いいたします。



穴吹学園

令和八年三月十一日に二名が、穴吹学園の介護福祉学科を卒業しました。そして、見事に二名とも介護福祉士の国家試験に合格しました。

四月一日より、
シヨバさん（ネパール出身）稲次病院
スジナさん（ネパール出身）
特別養護老人ホーム藍寿苑で仕事を
開始しますので、どうぞよろしくお
願いいたします。

今回の卒業生の出身地は、インドネシア、ミャンマー、ネパールと三か国になっています。凌雲会も凌雲福祉会もいろいろな国からの職員が増え、その共通言語が日本語となり、みんなの架け橋が日本語となっていることを、うれしく思っています。



第31回 エナジー徳島障がい者芸術祭初出展



エナジー大賞受賞作品
「成蝶」

エナジー大賞受賞！

こどもリハスタジオ メロディ

児童発達支援管理責任者／清水康恵

このたび、令和八年二月にあわぎんホールで開催されたエナジー展に初出展し、エナジー大賞という賞を頂きました。

エナジー展とは徳島県内に住んでいる障がいをお持ちの方が作品制作を通して自己表現を行う展覧会です。今年で三十一回目を記録する、長い歴史のある展覧会です。

このエナジー展という場で表現することを子ども達の一つの挑戦とし、やり遂げた達成感やお友達と協働で何かを作り上げる経験したいと思います、放課後等デイサービスの子ども達を中心に集合作品を作りました。

作品のテーマ

私たちは事業所活動の中で、子ども達が少しずつ成長する姿に日々、エネルギーをもらっています。経験（養分）を取り込みながら成長を遂げていく蝶の姿を子ども達に重ね、立体作品として表現しました。真っ白な状態（幼虫）から始まり、内にパワーをため込んだ存在（サナギ）を経て、羽ばたいていく（成虫）。そんなイメージの中で作り上げた作品です。

苦労した点

当施設に通う子ども達は主に重症心身障がい児の子です。その為、年齢が同じだったとしても1人1人ができることに差があります。子ども達一人一人ができることをそれぞれの作業に落とし込み、大人がどの様にサポートすれば、作品づくりに参加してもらえるかを考え、話し合う過程に多くの時間を費やしました。子ども達にとっては一つ一つの作業が挑戦の連続です。その姿を大切に観賞者へ届けたいと思い、動画をQRコード化し、作品に添えました。最後に出てくる言葉が「いま、ここ」で終わっているのは成長がまだ続くという意味を込めています。

TRY ME



👉 スマホから読み込んでみてね 👉

Instagramでメッセージ動画公開中！

動画のQRコード

今後の展望

エナジー大賞を受賞したことで子ども達の新たな可能性を発見することができました。

一つの作品を継続的に取り組み成し遂げる達成感を感じ、それが子ども達の自信や集団活動の体験に繋がると考えています。またこの賞を受賞したことをきっかけに、他事業所や地域の皆様に子ども達の一生懸命な姿を知って頂くきっかけのひとつとなればと考えています。

今回の芸術祭に参加し今後も作品を発表することが子どもたちの達成感に繋がるとともに重症心身障がい児が社会の結びつきを強くするひとつのツールになることを願っております。



表彰

グループホーム親の家 祝 開設20周年

グループホーム親の家

ホーム長／上村佳乃子

グループホーム親の家はおかげさまで、令和七年十二月一日に開設二十周年を迎えることができました。この大きな節目を迎えることができましたのは、ひとえに入居者の皆さん、ご家族の皆さん、そして地域の皆さんの温かいご支援とご協力があったからこそと、職員一同、心より深く感謝申し上げます。

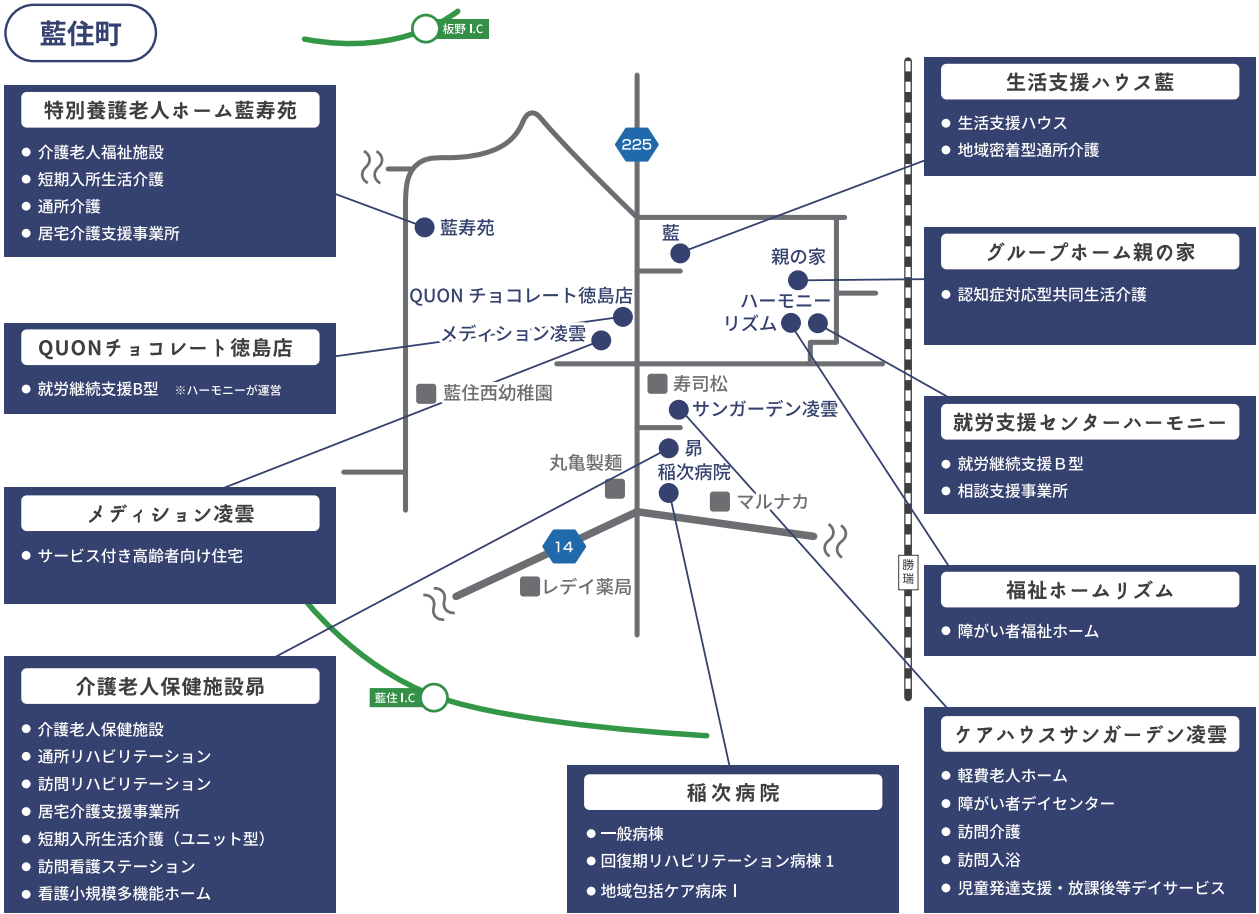
この二十年で多くの出会いと別れがありました。入居者の皆さんと長い時間を共に過ごし、笑いあり涙ありの毎日で数えきれないほどの思い出ができました。日々の生活の中で見せてくださる笑顔や長く生きてこられた入居者様の重みのあるお言葉は何にも代えがたい私たちの宝物となっています。

二十周年当日には入居者さんと一緒に外出に出かけました。久しぶりの外食で、車に乗り込むときからワクワクし、普段はなかなか食べられないお刺身をいただき、皆さんお箸が進んでいました。特別な一日となり楽しい思い出がまた一つ増えました。



現在、介護を取り巻く環境は大きく変化し、需要も多様化しています。これまでの親の家の歴史を大切にしつつ、二十周年を新たな出発点とし、「入居者さんは介護を受ける人ではなく、生活の主役である。心の動きに共感しありのままを受け止める」という基本理念に立ち返り、さらなるサービス向上と、「親の家に来てよかった」と思っていただけできるよう、入居者さんやご家族さんが安心して毎日を笑顔で過ごすことができるホームであり続けたいと思います。これからも十年二十年と、入居者さん、ご家族さん、地域の皆さんと一緒に歩いていければ幸いです。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。

凌雲グループ施設マップ



凌雲グループ ryoun.com

instagram

社会医療法人

稲次病院

TEL.088-692-5757
FAX.088-692-5885

昂通所リハビリテーション

TEL.088-692-0700
FAX.088-662-9394

メディション万代町

TEL.088-678-2404

昂入所

TEL.088-692-0700
FAX.088-692-9394

看護小規模多機能ホーム昂

TEL.088-679-8883

社会福祉法人

特別養護老人ホーム藍寿苑

TEL.088-692-5166
FAX.088-692-5258

デイサービスセンター藍寿苑

TEL.088-692-5166
FAX.088-692-5258

デイサービスセンター藍

TEL.088-637-3011
FAX.088-637-3203

障がい者デイセンター凌雲

TEL.088-637-3773
FAX.088-637-3360

こどもリハスタジオメロディー

TEL.088-637-3366
FAX.088-637-3360

QUONチョコレート徳島店

TEL.088-637-3320

就労支援センターハーモニー

TEL.088-693-3011
FAX.088-692-6776

Follow me Instagram で情報発信中!

編集後記

春の訪れとともに、新年度が始まりました。季節の変わり目でもありますので、どうぞ体調に気をつけてお過ごしください。

広報委員 湯浅 智恵子